



平成22年2月12日

各 位

会 社 名 日本甜菜製糖株式会社
代表者名 取締役社長 小笠原 昭男
(コード番号 2108 東証第一部)
問合せ先 管理部長 沖 有康
(TEL 03-6414-5522)

「従業員持株E S O P信託」の導入に関するお知らせ

当社は、平成22年2月12日開催の取締役会において、当社従業員に対する中長期的な企業価値向上へのインセンティブの付与と福利厚生の拡充を目的として、「従業員持株E S O P信託」(以下「E S O P信託」といいます。)の導入を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. E S O P信託導入の目的

当社は、中長期的な企業価値の向上に対し従業員にインセンティブを付与することにより、労働意欲の向上を促すとともに、福利厚生の拡充と従業員持株会の活性化を図ることを目的とし、E S O P信託を導入することといたしました。

2. E S O P信託の概要

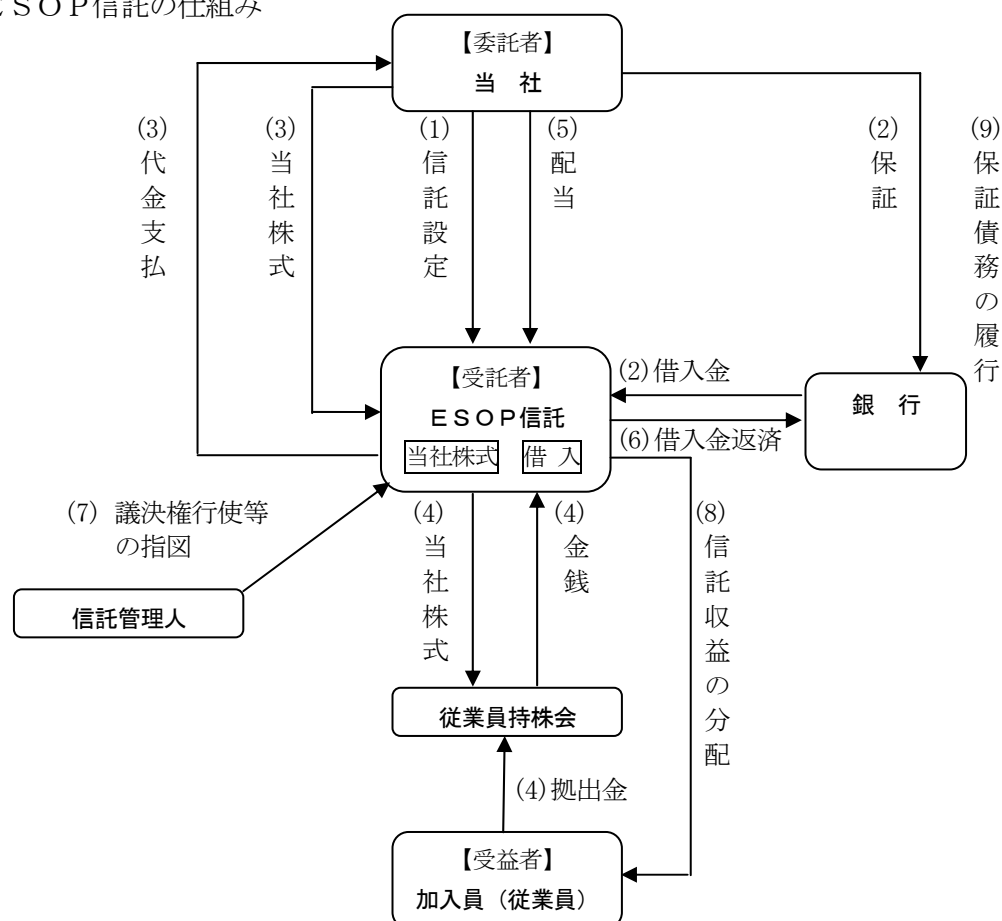
E S O P信託とは、米国のE S O P (Employee Stock Ownership Plan) 制度を参考に、従業員持株会の仕組みを応用した信託型の従業員インセンティブ・プランであり、当社株式を活用した従業員の財産形成を促進する貯蓄制度の拡充(福利厚生制度の拡充)を図る目的を有するものをいいます。

当社が従業員持株会の「スズラン持株会」(以下「持株会」といいます。)に加入する従業員のうち、一定の要件を充足する者を受益者とする信託を設定し、当該信託は今後5年間にわたり持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を一括して取得します。

その後、当該信託は当社株式を毎月一定日に持株会に売却します。信託終了時に、株価の上昇により信託収益がある場合には、受益者たる従業員(退職者を含む)の拠出割合に応じて金銭が分配されます。株価の下落により譲渡損失が生じ信託財産に係る債務が残る場合には、金銭消費貸借契約の保証条項に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済するため、従業員の追加負担はありません。

本件導入決議と同時に、現在当社が保有する自己株式9,992,804株(平成22年2月10日現在)のうち800,000株(188百万円相当)をE S O P信託に対して処分することを決議いたしました。詳細につきましては、本日付「第三者割当による自己株式処分に関するお知らせ」をご参照ください。

3. E S O P信託の仕組み



- (1) 当社は受益者要件を充足する従業員を受益者とするE S O P信託を設定します。
- (2) E S O P信託は、銀行から当社株式の取得に必要な資金を借入れます。当該借入にあたっては、当社がE S O P信託の借入について保証を行います。
- (3) E S O P信託は、上記(2)の借入金をもって、信託期間内に持株会が取得すると見込まれる数の当社株式を、当社から一括して取得します。
- (4) E S O P信託は、信託期間を通じ、毎月一定日までに持株会に拠出された金銭をもって譲渡可能な数の当社株式を、時価で持株会に譲渡します。
- (5) E S O P信託は、当社の株主として、分配された配当金を受領します。
- (6) E S O P信託は、持株会への当社株式の売却による売却代金及び保有株式に対する配当金を原資として、銀行からの借入金の元本・利息を返済します。
- (7) 信託期間を通じ、信託管理人が議決権行使等の株主としての権利の行使に対する指図を行い、E S O P信託はこれに従って株主としての権利を行使します。
- (8) 信託終了時に、株価の上昇により信託内に残余の当社株式がある場合には、換価処分の上、受益者に対し信託期間内の拠出割合に応じて信託収益が金銭により分配されます。
- (9) 信託終了時に、株価の下落により信託内に借入金が残る場合には、上記(2)の保証に基づき、当社が銀行に対して一括して弁済します。

※持株会への売却により信託内に当社株式がなくなった場合には、信託期間の満了前に信託収益を受益者に分配し、残余財産を委託者に返還することによって、信託期間が満了する前に信託が終了します。

4. 信託契約の概要

- (1)信託の種類 特定単独運用の金銭信託（他益信託）
- (2)信託の目的 持株会に対する当社株式の安定的・継続的な供給及び受益者要件を充足する従業員に対する福利厚生制度の拡充
- (3)委託者 当社
- (4)受託者 三菱UFJ信託銀行株式会社
- (5)受益者 持株会加入者のうち受益者要件を充足する者
- (6)信託管理人 専門実務家であって当社と利害関係のない第三者
- (7)信託契約日 平成22年2月17日
- (8)信託の期間 平成22年2月17日～平成27年2月25日
- (9)議決権行使 受託者は、持株会の議決権行使状況を反映した信託管理人の指図に従い、当社株式の議決権を行使します。

5. その他

本ESOP信託における株式売買業務は、大和証券キャピタル・マーケットズ株式会社が受託者である三菱UFJ信託銀行株式会社より受託します。

以 上